

環境にやさしい交通を目指す取組みを表彰します！



## 第12回 EST交通環境大賞の募集

EST交通環境大賞は、地域の交通環境対策に関する取組事例を発掘し、優れた取組みの功績や努力を表彰するとともに、その取組みを広く紹介し、普及を図ることを目的として、EST普及推進委員会※によって2009年度に創設された表彰制度です。

2015年に採択されたパリ協定(2020年以降の温暖化対策の国際枠組み)を受けて、わが国では地球温暖化対策計画が策定されるなど、近年、環境対策の推進が求められています。

環境にやさしい交通を目指す取組みをされている団体等のご応募をお待ち致します。

※環境的に持続可能な交通(EST)の普及推進を目的として、2006年度にエコモ財団に設置された委員会、学識経験者、関係団体、関係省庁等で構成されます。

- ◆自治体、企業、NPO等の団体が応募可能です。有識者による他薦も可能です。
- ◆応募期間は2020年9月24日～2021年1月8日です。
- ◆大賞2点(国土交通大臣賞、環境大臣賞)、優秀賞、奨励賞を予定しています。
- ◆2021年7月に開催予定の第14回EST普及推進フォーラムにおいて表彰します。



松山城をバックに走る、坊っちゃん列車と  
新型 LRT 車両(低床式) 5000 形  
(株式会社伊予鉄グループ)



日本初の再生可能エネルギー100%  
都市型通勤電車出発進行！  
(東急電鉄株式会社、株式会社東急パワーサプライ)



連節バス「ツインくる」とBRT駅  
(新潟市、新潟交通株式会社)



スタジアム前に設置されたプロジェクトブース  
(人・地域・地球にやさしいアクセスのため  
のファジャーノプロジェクト実行委員会)



「熊本県内バス電車無料の日」  
当日の SAKURA MACHI Kumamoto  
(SAKURA MACHI DATA Project)

## 概 要

- 主 催 等
- 【主催】 EST 普及推進委員会、公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団（エコモ財団）  
 【後援】 国土交通省、警察庁、環境省、一般社団法人日本自動車工業会、公益社団法人日本バス協会、一般社団法人日本民営鉄道協会  
 【協力】 公益社団法人土木学会、一般社団法人交通工学研究会、公益社団法人日本交通計画協会、一般財団法人日本自転車普及協会、一般社団法人日本シェアサイクル協会
- 募集内容 地域の優れた交通環境対策の取組み
- 応募資格 （自薦）自治体、企業、大学、または NPO 等\*の団体であること ※自治会等の任意団体も応募可能  
 （他薦）地域の交通環境対策に関する有識者  
 本表彰制度では、複数の団体による応募や協議会での応募を奨励
- 応募方法 EST ポータルサイト（<http://www.estfukyu.jp/>）から応募申請書と応募様式をダウンロードし、必要事項を記入して EST 普及推進委員会事務局（公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団）に提出
- 審 査 EST 普及推進委員会にて実施
- 【主な審査基準】
- 基礎的な事項（実績、新規性・独創性、適時性・話題性、普及可能性、経済性）
  - 環境改善効果（対策の将来性、環境改善量、実施期間）
  - 地域の持続可能性（環境面の評価、経済面の評価、社会面の評価）
  - 各主体との適切な連携（自治体、交通事業者、地域住民、その他関連する団体等）
- 賞の種類
- [大賞] 最も優れている地域の交通環境対策の取組みを表彰（国土交通大臣賞、環境大臣賞）  
 [優秀賞] 大賞に準じて優れていると評価される取組みを表彰  
 [奨励賞] 地域に根ざし日々努力を重ねている団体の功績に対する表彰  
 個別取組みで顕著な成果を上げているものを表彰

## スケジュール

- 応募期間 2020年9月24日～2021年1月8日
- 審査結果の公表 2021年4月
- 授賞団体の表彰 2021年7月（東京で開催予定の第14回EST普及推進フォーラムの中で実施）

### ■ご参考（第9回から第11回までの授賞団体と取組み）

|                | 賞           | 授賞団体名                                         | 主な取組みの名称                                    |
|----------------|-------------|-----------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 2019年度<br>第11回 | 大賞【国土交通大臣賞】 | 株式会社伊予鉄グループ                                   | IVOTETSUチャレンジ「サステナブルなECO社会の構築を目指して！地方からの挑戦」 |
|                | 大賞【環境大臣賞】   | 東急電鉄株式会社、株式会社東急パワーサプライ                        | 世田谷線CO <sub>2</sub> 排出ゼロへの取組                |
|                | 優秀賞         | 新潟市、新潟交通株式会社                                  | 新バスシステム導入を契機とした持続可能な交通システムへの展開              |
|                | 奨励賞         | 人・地域・地球にやさしいアクセスのためのファジアーノプロジェクト実行委員会         | ファジウォーカープロジェクト                              |
|                | 奨励賞         | SAKURA MACHI DATA Project                     | 熊本県内バス電車無料化社会実験と検証                          |
| 2018年度<br>第10回 | 大賞【国土交通大臣賞】 | 小豆島地域公共交通協議会                                  | 環境にやさしい小豆島の持続可能な公共交通再生への挑戦                  |
|                | 大賞【環境大臣賞】   | みんなと湊まちづくりネットワーク・会津若松市                        | 再エネとICTを活用した中山間地域で持続的に支えあう交通づくり             |
|                | 優秀賞         | 大分市                                           | 環境にやさしい交通でにぎわいのあるまちづくり                      |
|                | 奨励賞         | 豊田市エコ交通をすすめる会                                 | 豊田市における20年以上にわたる交通需要マネジメント施策の継続的展開          |
|                | 奨励賞         | 湖東圏域公共交通活性化協議会                                | 湖東圏域における複数市町連携による公共交通利用促進と利用者増加に向けた10年間の取組  |
| 2017年度<br>第9回  | 大賞【国土交通大臣賞】 | WILLER TRAINS株式会社および北近畿タンゴ鉄道生活交通改善事業計画に関する協議会 | 人と環境にやさしい地域鉄道を目指す京都丹後鉄道の取り組み                |
|                | 大賞【環境大臣賞】   | 福井県クルマに頼り過ぎない社会づくり推進県民会議                      | クルマに頼り過ぎない社会づくり                             |
|                | 優秀賞         | 姫路市                                           | 公共交通を中心とした姫路市総合交通計画の取り組み                    |
|                | 奨励賞         | 株式会社桐生再生、株式会社シンクトゥギャザー、群馬大学、桐生市               | 環境に優しい低速電動バスの開発とその普及の取り組み                   |
|                | 奨励賞         | 弟子屈町地域公共交通活性化協議会                              | 弟子屈えこパスポート事業                                |
|                | 奨励賞         | 川崎市                                           | 環境負荷低減に向けたエコ運搬制度の推進                         |

■本件に関するお問い合わせ先：ご不明点などはお気軽にご担当までご相談ください。

EST普及推進委員会事務局

（公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団[担当：中道]）

TEL: 03-3221-7636 FAX: 03-3221-6674 E-mail: EST@ecomor.jp



公益財団法人  
 交通エコロジー・モビリティ財団  
 Foundation for Promoting Personal Mobility and Ecological Transportation